

# KiKiの広場

2012年 7月 1日

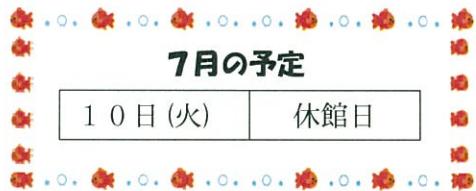
cafe NO.21  
KiKi



今年の梅雨明けは昨年に比べると随分遅いとのこと、雨量も所によってはかなり多いようですね。このあたりはたいした被害を受けていませんが、すでに大きな被害を受けているところがたくさんあります。何もなく、「あーよかった！」と安心するだけでなく、どこかで苦しみ悲しんでいる人がいるということを心にとめて、日々の生活に感謝しながら過ごしたいと思います。優しく降ってねと祈りながら。

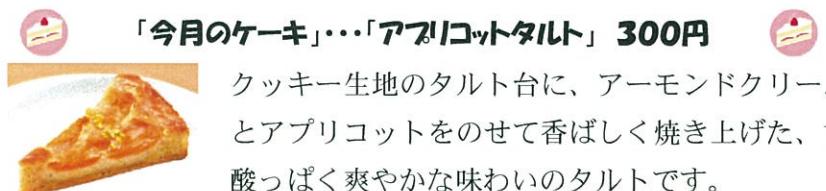
・夏季限定メニュー再登場！ 昨年とっても人気のあった「マンゴージュース」350円です

同じく好評だった「マンゴーケーキ」は、今年はないそうです。(KEY COFFEEさんより) 残念！！



## 7月の予定

10日(火)	休館日
--------	-----



クッキー生地のタルト台に、アーモンドクリームとアプリコットをのせて香ばしく焼き上げた、甘酸っぱく爽やかな味わいのタルトです。

## 今月のお気に入り…「夏だね～！！っていう本」



～「ウエスレーの国」「はうえはほくにまかせて」「ガンピーさんのふなあそび」「スイミー」「みずまき」などなど～  
夏休みは、いくつになってもワクワクするもの。子育て中の親にとってはついに来たかー！て感じかもしれません、その年の夏は一度しかありません。やはり心に残る特別なものであってほしいですよね。「ウエスレーの国」は、変り者と思われている主人公が、すばらしい自由研究を思いつき、「自分だけの文明」を作り出すという壮大な物語です。不思議な作物を育て、その植物を食べるだけでなく、服・帽子・寝る所、そして遊び、文字まで作ってしまう。最後がまたステキ！なんです。真夏の暑さの中、実に爽快な絵本です。「どろんこハリー」の作者コンビの「はうえはほくにまかせて」は、アメリカならではのとっても楽しい本です。青と黄、それを重ねた緑だけを使った絵は優しくて、植物の生命力が美しく描かれています。

## 今月の本棚…「虫の世界」



アリの世界を体感できる「アリからみると」は迫力満点の写真絵本。同じく写真絵本の「だれだかわかるかい？」の表紙は、照れくさそうに頭をかいているような表情豊かな（？）なクビキリギスのなんとも愉快な顔が。いろいろな虫の顔のドアップが出てきますが、まさしく「仮面ライダーだー！」て叫びたくなる写真も。その昆虫写真家の今森光彦さんの切り絵の昆虫図鑑「むしのあいうえお」は、緻密で繊細、素晴らしいの一言です。俳句調のリズムのよい言葉が添えられており、子どもも大人も楽しめます。



## ほっこフレイク



先日「KiKi」が、県内には珍しい絵本カフェということで、ある情報番組の取材を受けました。私たちが週2回通っている小学校での読みがたりの様子も撮影されたりして、3日間に及ぶ取材でした。



店内では、3組の親子連れのお客さんが、わが子に読んでおられる様子や、子どもたちが1人で読む姿、2人で1冊の本と一緒に覗き込んでいる様子、たくさん絵本の前でいろいろな本を手に取って、どれにしようか悩んでいる姿などを撮っていました。

その中で2年生のNくんに記者の方がこんな質問をされました。「このお店のどういうところが好きですか？」虫が大好きなNくん、「科学する心の絵本」コーナーからよく昆虫図鑑や虫に関する本を選んで見ているので、そういう系の答えが返ってくるかなと思っていると、なんとNくんの答えは、「おいしい。」でした。（笑！）ロールケーキがお気に入りということで・・・Nくん、いい味出しています。ヽ(^。^)ノ

